

濃厚接触者の調査について

| | |
|------|--|
| 提案内容 | <p>濃厚接触者の調査について、意見がありご連絡させていただきました。</p> <p>政府は、新型コロナウイルスの変異株「オミクロン株」の特徴を踏まえ、感染拡大地域の一般事業者では濃厚接触者を特定しないと決めたというニュースを見ました。私はこれに大賛成です。</p> <p>しかし、</p> <ul style="list-style-type: none">・保健所で対応可能な自治体では、従来通り検査を行なって良い・保育所や小学校などについて調査するかどうかは、自治体の判断に任せる <p>という文面もありました。</p> <p>こちらは、可能であれば実施しないで頂きたいです。</p> <p>この2年で、このウイルスについても随分分かってきていて、海外ではコロナ対策を緩める国も増えています。 (アメリカでのマスク撤廃、スペインでもインフルエンザと同等の扱いに、スイスやスウェーデンでも新型コロナウイルス対策を解除など。)</p> <p>子供たちの行事は軒並み延期や縮小になっているのに、オリンピックや東京マラソンは開催されています。</p> <p>もうこれ以上、子供たちの大切な時間を奪ってしまう対策は、やめていって欲しいと願っています。</p> <p>しかしその為には、私たち大人がきちんと意見を届ける事をしなければ始まらないと思い、こうして意見させていただきました。</p> <p>どうか、1日でも早く、日常が戻ってきますように。どうぞよろしくお願い致します。</p> |
| 回答 | <p>この度はご意見いただき、ありがとうございました。</p> <p>現在、島根県内での新型コロナウイルス感染症の感染拡大は、高止まり状態にあり、市民の皆様には日頃からの感染対策にご協力いただき、ありがとうございます。</p> <p>積極的疫学調査については、令和4年3月16日付け厚生労働省新型コロナウイルス感染症対策推進本部事務連絡により、オミクロン株の特徴を踏まえ、感染状況など地域の実情に応じて自治体の判断により、全ての感染者に対する濃厚接触者の特性を含む積極的疫学調査を必ずしも行わなくてよい方針が示されています。この中には、「迅速な疫学的調査の実施及び濃厚接触者の特定が可能な場合には、オミクロン株であっても一定の感染拡大防止効果は期待できるため、感染者数が低水準である等保健所による対応が可能な場合は、引き続き幅広く積極的疫学調査の実施及び濃厚接触者の特定を行うことを妨げない」ともなっています。濃厚接触者を特定するかどうかは島根県の判断であり、島根県においては感染状況など地域の実情を踏まえてこれまでどおり積極的疫学調査をすすめ感染拡大防止に取り組まれる考えであります。</p> <p>本市においても島根県と連携協力し感染拡大防止に取り組んでまいります。また、今回頂きました意見につきましては、保健所を通じて島根県へ伝えてまいります。</p> <p>また、子どもたちの学びを止めないためには、学校における感染及びその拡大のリスクを可能な限り低減した上で、学校運営を継続していくことが重要と承知しております。学校行事の意義や必要性を確認しつつ、開催する時期、場所や時間、開催方法等について配慮しながら実施をしていきたいと考えております。</p> <p>雲南市としましても、1日でも早く日常が戻るよう、市民の皆様への感染防止の啓発に努めてまいりますので、感染症対策へのご理解、ご協力をお願い致します。</p> <p>(回答部署：健康福祉部健康推進課、教育委員会学校教育課)</p> |